

第3回 次世代国際リーダーの 輩出を考える ワークショップ

参加
無料

「開発戦略・開発機関の戦略」「財務」「人事」の各分野のアドバイザーと共に、リーダーとなる条件を議論し、各々が今後準備する内容を自ら学び取って頂きます。

日時

参加者が決定次第、参加者、アドバイザーのご都合を勘案し、2024年1月~2月頃を念頭に開催日時を決定。

対象者

「開発戦略・開発機関の戦略」「財務」「人事」の各分野で、将来、国際機関（WB、ADB、WHO、UNICEF、UNFPA、Global Fund、Gavi、CEPI等）においてリーダーとなることを希望する方。（募集定員：各ワークショップ5人程度）

応募・選考方法：

12月10日（日）までに下記の書類を添付し、どの分野のワークショップに参加されたいかを記載頂き、HRC-GH@hosp.ncgm.go.jpまでメールでお送りください（お一人につき一分野）。厳正な選考の上、12月下旬までに可否をお知らせいたします。

① Statement of Interest（英文1000 Words程度）

「開発戦略・開発機関の戦略」「財務」「人事」の3つの分野の内、どの分野で国際機関のリーダーになりたいかを明記した上で、なぜその分野に関心があるのかを記載

② CV（英文2ページ程度）

③ 自分の選んだ分野で国際機関のリーダーになるために必要と思われる条件3つ（日本語可）

※本ワークショップは厚生労働省の委託事業として邦人職員の増強を目的としており、日本国籍を持つ方を対象としています。何卒ご了承下さい。



主催：東京大学未来ビジョン研究センター、グローバルビジネス学会、グローバルヘルス人材戦略センター

後援：日本国際交流センター

お問い合わせ先：グローバルヘルス人材戦略センター 地引英理子 HRC-GH@hosp.ncgm.go.jp

第3回 次世代国際リーダーの輩出を考える ワークショップ

アドバイザー紹介 (順不同)



「ファイナンス」分野

小林いずみ ANAホールディングス株式会社、社外取締役

(前多数国間投資機関 (MIGA) 長官)

大学卒業後入社した化学メーカーから転職し、米インベストメントバンクその後国際機関 (世界銀行・MIGA) 在任時を含め30年間グローバル金融の世界に身をおく。MIGA退任後は本邦企業の独立取締役として複数社のガバナンスに従事中。



「人事」分野

村井暁子 京都大学経営管理大学院客員准教授 リーダーシップ・コーチ

サステナビリティをテーマに、グローバル人材育成と組織開発を専門とする。ユニセフ及び世界銀行グループ本部で、タレント・マネージメント、リーダーシップ開発、プロジェクトマネージメント、人事戦略、などの経験を経て、2017年より現職。次世代のエンパワーメントをモットーに、リーダーシップ&キャリアコーチとしても、活動中。上智大学法学部卒、フレッチャー法律外交大学院修士号。ジョージタウン大学でリーダーシップ・コーチング認定プログラム修了、国際コーチング連盟 (International Coaching Federation) でPCC (Professional Certified Coach) 認定を受けるプロフェッショナル・コーチ。社会起業やインパクト評価等の知見も有する。



「開発戦略・開発機関の戦略」分野

金平直人 世界銀行上級デジタル開発専門官

2010年より世界銀行にて中東欧/EUイノベーション政策、世銀機構改革、財政再建、SDGs策定に係る科学技術分野の国連機関間連携、世銀/WHO Covidワクチン展開タスクフォース事務局、世銀グループ人事担当副総裁補佐の後、現在は東南アジア及び太平洋諸島デジタル変革担当。世銀入行以前は国連開発計画マケドニア事務所、コンソボ欧州連合特別代表部国際文民事務所、MITメディアラボ、マッキンゼー東京支社、モバイルITスタートアップ等にて勤務。慶應義塾大学総合政策学部卒、MITスローン経営大学院・ハーバード行政大学院修了。